



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番

93.3.27 No. 号外

3月26日、JR東日本・貨物が新賃金回答

東日本4.51%、貨物3.96%

低額・格差回答許すな!

昨日(三月二十六日)、JR東日本・貨物当局は、相次いで「九三年新賃金」の回答を行なってきた。回答内容は別表のとおり、東日本が四・五一%（一四、〇〇九円）、貨物が三・九六%（一二、一六五円）という、私鉄大手にも満たない低額である。われわれは、動労総連合の要求＝四二、〇〇〇円の賃金引き上げとはほど遠い、超低額回答を断じて容認することはできない。

しかも、JR貨物当局は、昨年末手当に続いて、またも格差回答を行なった。われわれは、分割・民営化を強行したがゆえの矛盾を全て労働者に転嫁し、犠牲を強いる貨物当局を弾劾する。

動労千葉は、低額・格差回答に強く抗議し、再回答を求めてこの日の団交を打ち切った。しかし、JR東労と貨物労は、またも当局の言いなりに、回答どおりに妥結しようとしている動向にある。JR総連の裏切り妥結を許すな！怒りを解き放つて闘いに立ちあがろう。四・一〜二ストライキを貫徹しよう！

格差粉碎・大巾賃上げ獲得に向け
四・一〜二ストライキへ

● 3月16日、新賃金回答

	引上げ率(定昇込)	平均引上げ額(定昇込)
JR東日本	4.51%	14,009円
JR貨物	3.96%	12,165円

※ なお、その他JR各社の3月26日現在の回答状況は次のとおり。

JR西日本、JR東海	4.51%
JR北海道	3.60%
JR九州、JR四国	未回答



JR東日本労働時間「短縮」を提案—3月26日

1. 勤務種別の見直し等を行う。
2. 年間休日数は109日を原則とする。
3. 隔日交代勤務については、1日当たりの労働時間の減も行い、年間所定労働時間2000時間以下とする。
4. 以上により、年間所定労働時間2013時間を約100時間程度短縮する。
5. 実施時期 平成5年度秋ダイヤ改正時
6. 具体的内容については別途提案する。

また、JR東日本は、併せて「労働時間短縮」の骨子について提案した。(次期ダイヤ改時からの実施予定・提案内容は別表) これもわれわれの要求＝一八〇〇時間とはほど遠いものだ。しかも問題は、これが名ばかりの「時短」ではなく、要員措置も含めた真の労働時間短縮となるかどうかである。